

# 2025年度 すくわくプログラム ポピンズナーサリースクール馬込 【7月】活動報告書

## 【活動テーマ/テーマ設定背景】

●テーマ：世界の国旗を塗る

●設定背景：ワールドツアーを2回行い、世界について更に興味を示しているようであった。普段から塗り絵が好きなお子様たちから「こっきのぬりえをやりたい」という声が聞こえてきたため、設定した。

## 【活動のために準備した素材や道具、環境の設定】

### 【用意したもの】

国旗積み木、地球儀、世界の絵本や写真、クレヨン、国旗の塗り絵

## 【活動内容/お子さまの声や姿や保育者との関わり】

・ワールドツアーを2回経て、世界に興味を示しているお子様たちは、普段から積み木を通して国旗とその国の名前を覚えてきているようであった。保育者が様々な国旗を提示していくと「それはインドだよ」「タイ」「オーストラリア」などと発言する姿が多く見られた。保育者がその国で何が有名か尋ねると答えるお子様もいた。

・好きな国を選び、塗り絵活動に取り組んだ。見本を見ながら同じ色で塗っていき、クレヨンにない色の部分があると、「なにいろにしようかな」と友だちに相談し、近い色で塗っていた。

・塗り絵の後は自由製作に取り組んだ。その中でブラジルの国旗を描き、横にコーヒーやシュラスコを描くお子様がいた。他にも様々な国旗を白い紙に描いていくお子様が多かった。



## 【振り返りをふまえた気づき】

ワールドツアーが始まった当初は国旗と国の名前が結びついていなかったお子様たちが、活動を通して世界に興味を持ち、国旗と国名を覚えていることに気付いた。ブラジルやブータンはワールドツアーで知った国であったため、ほとんどの子どもがしっかり覚えていた。世界に限らず、様々な可能性を秘めているお子様たちに、きっかけを作り、可能性を広げていくことが幼児期にとって大切なことの一つなのではないかと考えた。